

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分
 【発行日】平成 29 年 11 月 9 日 (2017.11.9)

【公開番号】特開 2016-142348 (P2016-142348A)
 【公開日】平成 28 年 8 月 8 日 (2016.8.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2016-047
 【出願番号】特願 2015-18959 (P2015-18959)
 【国際特許分類】

F 1 6 C 33/76 (2006.01)

F 1 6 C 41/00 (2006.01)

F 1 6 C 19/18 (2006.01)

【F I】

F 1 6 C 33/76 A

F 1 6 C 41/00

F 1 6 C 19/18

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 9 月 26 日 (2017.9.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

但し、上述した様な従来構造の第 1 例の場合には、次の様な問題を生じる可能性がある。即ち、前記軸受キャップ 8 を構成する底板部 1 2 を軸方向に貫通したホルダ挿入孔 1 5 に、前記ホルダ本体部 1 8 を挿入する構成を採用している為、このホルダ挿通孔 1 5 を通じて、前記軸受キャップ 8 の内部（底板部 1 2 の軸方向外側）の空間に、泥水等の異物が侵入する可能性がある。又、前記ホルダ挿入孔 1 5 だけでなく、前記ボルト挿通孔 1 6 に就いても、前記底板部 1 2 を軸方向に貫通している為、前記センサホルダ 1 4 を前記軸受キャップ 8 に支持固定する以前の状態で、前記両孔 1 5、1 6 を通じて、この軸受キャップ 8 の内部の空間に異物が侵入する可能性がある。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 3】

そして、本例の場合には、上述の様な構成を有する軸受キャップ 3 3 に対し、前記センサホルダ 1 4 b を、次の様にして支持固定する。即ち、このセンサホルダ 1 4 b を構成する棒状のホルダ本体部 1 8 b のうち、内部に前記センサを包埋した先端部を、前記ホルダ挿入孔 4 6 の内側にがたつきなく配置（挿入）すると共に、中間部を前記ホルダ支持孔 4 8 の内側にがたつきなく配置する。そして、前記ホルダ本体部 1 8 b の基端部に設けた取付フランジ部 1 9 b の軸方向外側面を、前記座面部 5 5 に当接させる。この状態で、前記ホルダ支持孔 4 8 及び前記排水溝 5 6 の座面部 5 5 側開口部が、前記取付フランジ部 1 9 b により覆われた状態となる。更に、この状態で、この取付フランジ部 1 9 b に対し、図示しないボルトを挿通させ、このボルトの先端部に設けた雄ねじ部を、前記ナット 3 7 の雌ねじ部 5 3 に螺合させ、更に締め付ける。これにより、前記エンコーダ 1 3（エンコー

ダ本体 2 9 の被検出面) に対し、前記センサを、前記ホルダ挿入孔 4 6 の底部を介して近接対向させる。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 4】

- 1、1 a 転がり軸受ユニット
- 2 外輪
- 3 ハブ
- 4 転動体
- 5 固定側フランジ
- 6 回転側フランジ
- 7 シールリング
- 8、8 a 軸受キャップ
- 9、9 a キャップ本体
- 10、10 a 金属環
- 11、11 a 嵌合筒部
- 12、12 a 底板部
- 13 エンコーダ
- 14、14 a、14 b センサホルダ
- 15、15 a ホルダ挿入孔
- 16 ボルト挿通孔
- 17、17 a ナット
- 18、18 a、18 b ホルダ本体部
- 19、19 a、19 b 取付フランジ部
- 20 ボルト
- 21 ホルダ支持部
- 22 隙間
- 23 a、23 b 外輪軌道
- 24 ハブ本体
- 25 内輪
- 26 かしめ部
- 27 a、27 b 内輪軌道
- 28 支持環
- 29 エンコーダ本体
- 30 嵌合部
- 31 外向鏢部
- 32 円輪部
- 33、33 a ~ 33 c 軸受キャップ
- 34 キャップ本体
- 35 金属環
- 36 Oリング
- 37 ナット
- 38 嵌合筒部
- 39 底板部
- 40 小径筒部
- 41 大径筒部

- 4 2 段差面
- 4 3 円筒部
- 4 4 外向フランジ部
- 4 5 厚肉部
- 4 6 ホルダ挿入孔
- 4 7、4 7 a ~ 4 7 c ホルダ支持部
- 4 8、4 8 a ホルダ支持孔
- 4 9、4 9 a ナット保持部
- 5 0 保持凹部
- 5 1 保持筒部
- 5 2 係合凸条
- 5 3 雌ねじ部
- 5 4 係合凹溝
- 5 5、5 5 a 座面部
- 5 6、5 6 a、5 6 b 排水溝
- 5 7 傾斜面部
- 5 8 凹入部